

# 令和4年度当初予算

一般会計予算額 280億5千万円

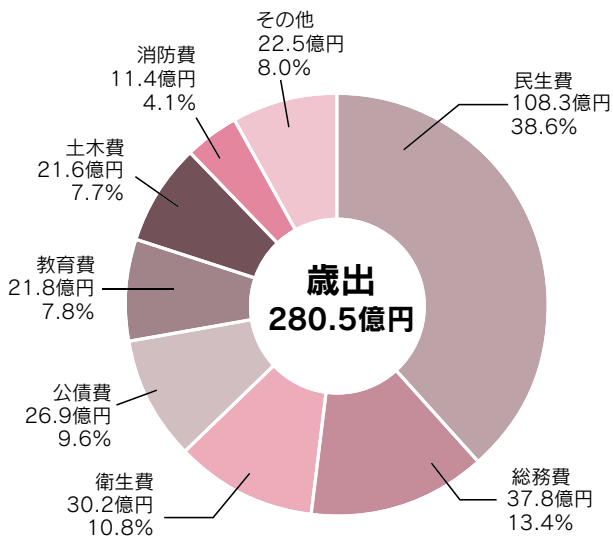
〔前年度比▲1.6%〕

令和4年度予算が、3月に行われた市議会定例会で可決されました。

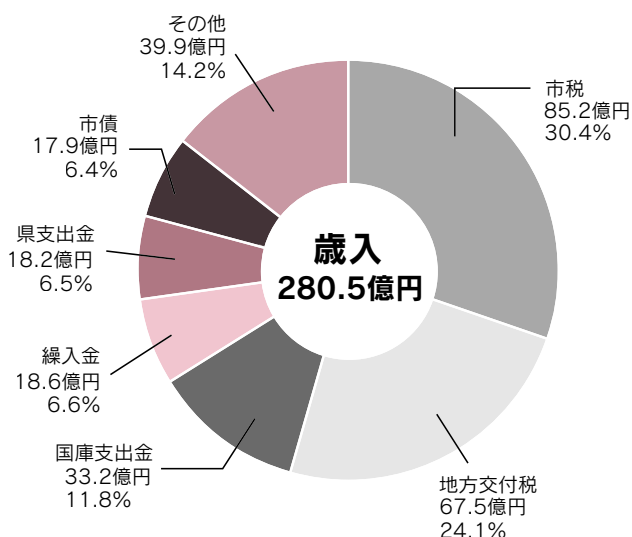
小中学校の校舎大規模改造事業の完了や、市債残高減少による公債費の減少などにより、令和4年度予算は前年度と比べ規模が縮小しました。継続事業として、出産祝金の拡充のほか、新たな事業として子育て支援、地域医療・福祉の充実に関する事業など、全ての人が安心して安全に暮らせる社会の実現に向けた事業を盛り込みました。

満足度の高い市民サービスの提供を目指し、創意工夫を凝らして事業を進めていきます。

## 一般会計の歳出



## 一般会計の歳入



### 【歳入の概要】

新型コロナウイルスにより大きな影響を受けた中小事業者等の固定資産税軽減措置の終了等による市税の増額を見込みましたが、その固定資産税減収に対する国の補填措置については減額となっています。

また、市にとって重要な収入である地方交付税は、国の地方財政計画により、増額が見込まれます。

### 【歳出の概要】

民生費には、出産祝金支給事業などを盛り込みました。

総務費には、ファシリテイマネジメント推進に関する経費や高齢者の移動支援に関する経費などを計上しました。

衛生費には、市立病院施設の改修や、今後の施設整備に関する経費を、教育費には、情報通信技術支援事業などを計上しました。

### 【用語解説】

**地方交付税**…全国で同水準の行政を行うために交付される財源

**市債**…市の借入金

**民生費**…児童、高齢者、障がい者福祉のための経費や生活保護の経費

**総務費**…市の計画の策定や推進、内部管理、選挙等にかかる経費

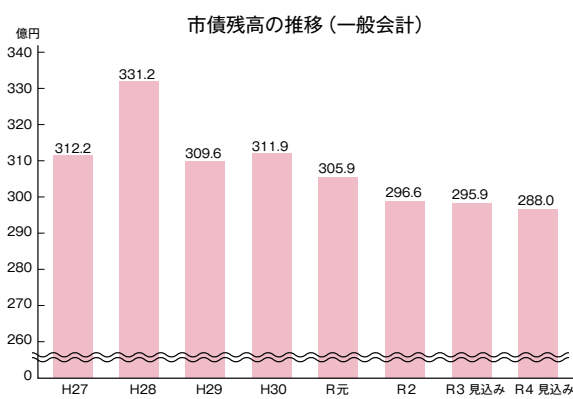
**衛生費**…市民の健康づくり、環境保全のための経費

**教育費**…幼稚園、小学校、中学校などの運営・整備にかかる経費

**ファシリテイマネジメント**…施設・設備などを最適な状態で管理活用すること

### 【市債残高の状況】

令和4年度末の市債残高は約288億円となり、大規模事業の完了などの要因で、令和3年度末と比べて約8億円の減少となる見込みです。また、令和4年度以降も基金の活用などにより市債の抑制を進め、残高は減少する見込みです。



## 令和4年度 注目の事業

### 子育て支援の充実

#### ●出産祝金【拡充】

〔4,200万円〕

これまでの制度を拡充し、第1子12万円、第2子30万円、第3子以降50万円（第2子以降は分割支給）を出産祝金として現金支給します。

#### ●教育相談拠点の整備【拡充】

〔290万円〕

教育相談業務を行う旧下郷学童保育室内の教育相談室を整備し、相談環境の改善を図ります。

#### ●情報通信技術支援事業【新】

〔1,122万円〕

小中学校において、情報機器を活用したICT教育を効果的に進めるため、専門的な知見を有する事業者に授業での活用方法等に関する支援を委託します。

### 公共施設の有効活用

#### ●影森グラウンド改修事業【新】

〔900万円〕

影森グラウンド（多目的グラウンド）の人工芝化を行うための改修設計を実施します。

#### ●公共施設の照明LED化事業

〔1,674万円〕

公共施設の照明をLED化し、省エネルギー化を図ります。

### 医療・福祉の充実

#### ●病院施設改修等事業【新】

〔3,667万円〕

市立病院の老朽設備を更新し、診療環境の維持を図るとともに、今後の施設整備の在り方について総合的に検討を進めます。

#### ●お出かけ楽々バス利用券交付事業【継続】

〔195万円〕

65歳以上の高齢者への路線バス利用支援としてバス利用券を交付します。（令和3年度途中で交付回数を2回から4回に拡充した分を令和4年度も継続）

#### ●買い物タクシー利用券交付事業【拡充】

〔20万円〕

買い物等に使用できる乗り合いタクシーの利用に対する補助を実施します。また、対象エリアを拡大します。

### 企業誘致と経済活性化

#### ●路線バスラッピング事業【新】

〔255万円〕

市内を走る路線バスの内外装に秩父を舞台にしたアニメ3部作をラッピングし、アニメ聖地巡礼に訪れる観光客の増加と路線バスの利用促進を図ります。

#### ●テレワーク促進事業【継続】

〔414万円〕

IT関連オフィス開設補助金を継続するほか、ワーケーション人口創出に向けた取り組みを新たに実施します。

#### ●地域活性化起業者受け入れ事業【拡充】

〔2,016万円〕

新たに民間企業の社員2人を一定期間受け入れ、民間のノウハウや知見を活かして地方創生分野など市の魅力向上につながる業務に従事してもらい、地域活性化を図ります。

### 安心・安全な社会の実現

#### ●ハザードマップ作成事業【新】

〔810万円〕

新たに水害リスク情報を盛り込んだハザードマップを作成・配布して、平常時から災害意識の啓発を行います。

#### ●消防団員活動服購入事業【新】

〔1,800万円〕

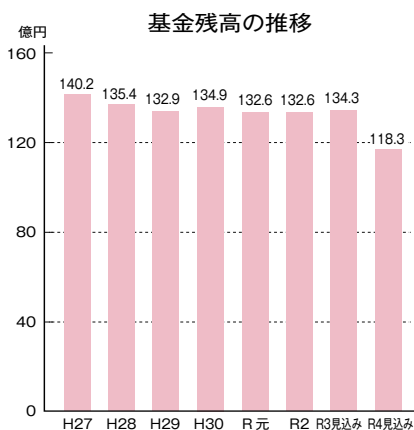
消防団活動を機動的に実施できるよう、全消防団員の活動服（冬服）を新基準の仕様に更新します。

#### ●災害復旧事業【新・継続】

〔2億1,020万円〕

令和元年台風19号等により被災した山林や道路などの復旧工事を行います。

問 特別会計、企業会計の予算の概要は市HPでご覧いただけます。



【基金残高の状況】  
一般家庭での貯金にあたるのが「基金」です。市では、計画的に基金への積み立てを行い、財源を必要とするときに取り崩しを行っています。平成29年度では市債償還の財源として取り崩したため残高は減少しましたが、平成30年度末にはふるさと納税寄附金の基金への積み立てなどにより増加しました。令和元年度以降は減少傾向にありましたが、令和3年度は普通交付税の追加交付分の一部を基金に積み立てたことなどにより増加しています。市民一人当たりの基金残高は、県内の他市町村と比較して高いレベルにあります。今後市債と基金のバランスに配慮しながら、基金の使い道を決めていきます。